公募審査（採択）結果の公表

令和7年1月31日
 経済産業省商務・サービスグループ
 消費・流通政策課／物流企画室

事業名：令和6年度補正予算「持続可能な物流を支える物流効率化実証事業」に係る補助事業者（執行団体）の採択結果について

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
TOPPAN株式会社	8010501050089	2,300,000,000

（提案事業者名）

- ①TOPPAN株式会社
- ②日本能率協会コンサルティング
- ③チェンジホールディングス

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

（審査委員属性）

- 大学教授
- 大学教授
- 大学教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
TOPPAN株式会社	74	73	68	215
AAA	62	71	69	202
BBB	50	48	54	152

提案事業者名	基礎項目 (事務局としての適格性)	本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	コストパフォーマンスが優れているか、また、適正な積算が行われているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	補助事業終了後を含む管理・運営体制、計画が整理されているか。	その他 (再委託・外注比率、賃上げ、ワークライフバランス)	合計
TOPPAN株式会社	適	65	40	36	24	26	24	215
AAA	適	55	52	36	20	24	15	202
BBB	適	45	24	32	16	20	15	152

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
TOPPAN株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度受託の経験を踏まえ、公募方法、申請者への支援方法などで工夫がみられる。 ・物流の諸課題とこれに対する行政の取組みに対しては、ほぼ的確な理解がなされている。 ・効果性の高い仕組みの構築に必要な現場のオペレーションの課題が何かに関する知見、並びに、これらの課題に対する具体的な解決策を評価し得る知見を有した評価体制の組成に一層の工夫が必要である。
AAA	<ul style="list-style-type: none"> ・物流に関する知見は豊富。 ・食品等の消費財における物流・流通分野の知見は有していると評価されるが、得意分野にやや偏る点が危惧される。半面、現場のオペレーションにおける具体的な知見をある程度持っている点が、効果的な事業推進に寄与する可能性がある。
BBB	<ul style="list-style-type: none"> ・物流分野の事業実績、事業経験が少ないのではないかと。 ・補助事業の主旨、内容の理解が浅い。事業を受託し、補助金の審査業務を行う能力が危惧される。補助事業が対象とする物流課題に対する理解と知見の深さにおいて、不足が認められる。